

アブダビ廃棄物管理セミナー

中東協力センターは5月29日(木)、国際協力機構(JICA)とJICA竹橋合同ビルにおいて、アブダビ廃棄物管理セミナーを共催しました。JICAは5月最終週、コストシェア技術協力の一環で、アブダビ廃棄物管理センター幹部4名を日本に招聘し、東京都の廃棄物管理やごみ処理プラント会社の現場視察を含む廃棄物管理研修を実施しましたが、本セミナーはその研修の一コマとして開催され、また日本アブダビ経済協議会(ADJEC)の傘下にあるインフラワーキンググループにおける活動にも位置づけられるものとなりました。本セミナーでは冒頭ノブイス UAE 大使が挨拶し、続いてアブダビ廃棄物管理センターより、アブダビにおける廃棄物管理の実態とニーズに関する詳細説明、さらに、Eco Waste 2015に関するプレゼンテーションがありました。そして最後に中東協力センターが、アブダビ産業協力プロジェクトにおける企業支援スキームの紹介を行いました。本セミナーにはアブダビ側より、アブダビ廃棄物管理センターのアルカービ副社長ほか6名が、日本側からはADJECメンバー企業を中心に約30名が参加しました。そして、出席企業20社のうち8社が、本セミナー後にアブダビ廃棄物管理センターと個別に商談しました。



ノブイス UAE 大使

